

入学試験委員会・ 広報委員会の対応と課題

入学試験委員長 菅原 澄夫

今回の震災は平成23年度最後の入学試験の出願期間中の出来事であった。出願した願書は無事に届くのか。入学試験は実施できるのか。それを見極める時間も状況を伝える広報手段も限られている。不安を抱いているであろう本学を志願する受験生や保護者の心情を最大限に考慮しなければならない。日々刻々と変わる状況の中で取った対応とは…。

入学試験委員会・広報委員会

入学試験に対する対応

(被災者への対応)

今回発生した震災の被害は甚大であり、就学に与える影響は計り知れないものであることが予想された。平成23年度入学試験においては、被災等により受験機会を逸した受験生の立場に最大限配慮し、可能な限り柔軟な対応をすべく検討を始めた。3月下旬には、入学検定料の免除や4月中旬まで出願可能とした「一般入学試験B日程」および「大学入試センター試験入学試験C日程」の特別措置を講じ、ホームページや新聞掲載などを通じて情報を発信した(河北新報3月29日掲出)。また、平成23年度入学試験合格者で修学が困難となり、平成24年度からの入学を希望する場合に関する入学手続き特例措置を設け、該当者には別途対応を行った。

さらに、平成24年度入学試験における被災した受験生への対応についても検討を始めた。その中で、東日本大震災の被災者を対象とした「スカラシップ入学試験(案)」が専修大学入学課より提示された。これを受けて、本学でも当該入学試験制度実施の可能性について、慎重に協議を重ねると共に、専修大学入学課とも協議・検討を行った。その結果、被災地域の復興に寄与

する人材を育成することは学校法人専修大学の責務であるという趣旨により、「被災者支援スカラシップ入学試験」という名称で両大学において実施する方向となった。

この入試制度では、入学検定料は、公的機関等が発行する東日本大震災による罹災または被災証明書の提出により免除とし、給付する奨学金の内容は以下の通りとした。

1. 4年間の授業料および施設費相当額を免除
2. これらの給付金は卒業後も返還の義務はなし

また、本入学試験制度の実施期間は3年間とした(被災地域の復興状況により短縮する場合もあり)。

被災した受験生を対象に高等教育を学ぶことのできる機会と環境を整え、明日の地域社会の屋台骨を支える人材を育てたいという石巻専修大学と専修大学の思いがひとつの形となった。

平成24年度の他の入学試験においても、公的機関等が発行する東日本大震災による罹災または被災証明書の提出により入学検定料を免除することが決定された。

(課題)

来年度以降の志願者の確保があげられる。マスコミ

は、本学の被害はほぼゼロであったにもかかわらず、その状況は取り上げてくれない。「石巻」＝「被災地」というイメージが定着してしまい、風評被害につながっていると思われる。

震災の影響で開始時期が遅延した業者主催の進学相談会が6月初旬から始まると同時に高校訪問などの募集活動を開始した。その中で、本学の被害状況に関する質問が多かったのは言うまでもない。中には、「石巻専修大学は津波の被害にあって大変なことになっている」、「学生募集はしていない」などという声も多く耳にした。

関連して、石巻市内の居住環境や公共交通機関による通学手段などに関する学生生活への不安があり、子供を安全・安心な場所で学ばせることができるのかという心配につながっている。

このような状況を踏まえると、当然ながら高校生にも誤解を招いていることは十分予想される。

これらのマイナスイメージを払拭するのには、地道な広報活動を通じた志願者確保が必要であると認識している。現時点では、前述した居住環境や公共

交通機関の復旧には、かなりの時間を要するのではと危惧しており、関係各部署の迅速な対応を期待している。



経験したくない事に遭遇したとき、これをのりこえる力をつけて欲しい。石巻専修大学は未来をみずして人材を育成します。

私たちの未来へ。
さらに、前進。

東日本大震災で被災された皆様からお問い合わせを申し上げます。

石巻専修大学は被災地にありながら、大学運営に支障がない機能を保ち、避難所やボランティアセンターの拠点としての役割を果たしてまいりました。これからも10年後、50年後の未来へ向かって、地域社会に貢献できる人材を育成します。

新学部・新学科設置の構想も予定どおり進めてまいります。

より安全に、安心して学生生活を送ってもらうための本学の取り組み

<p>東日本大震災に伴う修学支援奨学金 卒業後学費計3年分による国家奨学金の 貸付制度を強化した。本学独自の 奨学金です。(返済不要)</p> <p>被災者支援スカラシップ入学試験 被災された受験生に対し、4年間の授業料および施設費が免除される 新たな入学制度を導入いたします。</p>	<p>自宅通学支援バスの運行 多賀城・古川・船形・北上一帯から大学 運行の学生専用バスを運行しています。 また、石巻駅からの路線バスと仙台 からの高速バスには、大学独自の運賃 補助制度があります。</p>
---	--

詳しくは本学ホームページでご確認ください。

社会知性の開発をめざす
石巻専修大学

理工学部 / 基礎理学科・機械工学科・情報電子工学科・生物生産工学科
経営学部 / 経営学科

〒986-8580 宮城県石巻市南橋新水戸1 TEL. 0225-22-7711
www.isenshu-u.ac.jp

【河北新報(9月10日)】掲載

1 その時、大学は

2 大学の被災状況

3 地震直後からの大学の対応

4 地域社会への貢献

5 各学部・委員会などの対応・動向

6 建物と地盤について

7 震災を振り返って

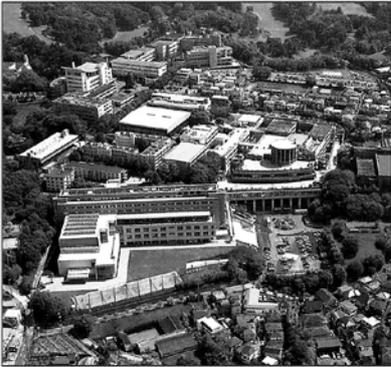
資料編

〈被災者支援スカラシップ入学試験〉

SENSHU UNIVERSITY & ISHINOMAKI SENSHU UNIVERSITY

被災者支援スカラシップ入学試験とは

専修大学〈被災者支援スカラシップ入学試験〉

実施学部・学科	一部・二部 全学部・全学科											
募集人員	一部 20名程度 二部 6名程度											
出願資格	(1)大学入学資格を有する者 (2)専修大学への入学を強く希望する者 (3)公的機関が発行する東日本大震災による罹災証明書または被災証明書を提出できる者											
出願書類	(1)入学試験志願票 (2)調査書または大学入学資格を証明するもの (3)志望理由書(900字以上1,000字以内) (4)罹災証明書または被災証明書(コピーでも可)											
入学検定料	公的機関が発行する罹災証明書または被災証明書の提出により免除します。											
選考方法	第1次選考 書類審査(志望理由書) 第2次選考 小論文、面接および志望理由書											
合格判定	第1次選考合格者について第2次選考を行います。 第2次選考は小論文、面接および志望理由書を参考として総合判定を行います。											
第2次選考 試験会場	北上(専修大学北上高校)・仙台・郡山・専修大学神田校舎の4会場で実施します。											
奨学金の内容	(1)4年間の授業料および施設費相当額を免除します。 (2)これらの給付金は卒業後も返還の義務はありません。 ※ただし、勉学意欲を失ったことが明確な場合には、資格を取り消す場合もあります。											
入学試験日程	<table border="1"> <tr> <td>出願期間</td> <td>平成23年10月11日(火)～10月14日(金) 消印有効</td> </tr> <tr> <td>第1次選考 合格発表日</td> <td>平成23年11月 7日(月)</td> </tr> <tr> <td>第2次選考 試験日</td> <td>平成23年11月19日(土)</td> </tr> <tr> <td>合格発表日</td> <td>平成23年12月 3日(土)</td> </tr> <tr> <td>入学手続期間</td> <td>平成23年12月 5日(月)～12月12日(月)</td> </tr> </table>		出願期間	平成23年10月11日(火)～10月14日(金) 消印有効	第1次選考 合格発表日	平成23年11月 7日(月)	第2次選考 試験日	平成23年11月19日(土)	合格発表日	平成23年12月 3日(土)	入学手続期間	平成23年12月 5日(月)～12月12日(月)
出願期間	平成23年10月11日(火)～10月14日(金) 消印有効											
第1次選考 合格発表日	平成23年11月 7日(月)											
第2次選考 試験日	平成23年11月19日(土)											
合格発表日	平成23年12月 3日(土)											
入学手続期間	平成23年12月 5日(月)～12月12日(月)											
第2次選考 時間割	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験上の注意</th> <th>小論文</th> <th>面接</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td>10:50～11:00(10分)</td> <td>11:00～12:00(60分)</td> <td>12:15～</td> </tr> </tbody> </table>			受験上の注意	小論文	面接	時間	10:50～11:00(10分)	11:00～12:00(60分)	12:15～		
	受験上の注意	小論文	面接									
時間	10:50～11:00(10分)	11:00～12:00(60分)	12:15～									
備考	(1)罹災、被災状況は合否の判定基準としません。 (2)本制度内および推薦入学試験制度との併願は認めません。 (3)入学手続延期は認めません。 (4)第1次選考および第2次選考の合否は、郵送による通知とともに、補助的な手段として、本学ホームページにおいて発表します。											

※詳細は「被災者支援スカラシップ入学試験要項」でご確認ください。

SENSHU UNIVERSITY & ISHINOMAKI SENSHU UNIVERSITY

東日本大震災は、多くの人命、財産を奪い、現在もおおその復興はままならない状況にあります。専修大学は、「社会知性の開発」を21世紀ビジョンとして掲げており、被災地域の復興に寄与する人材を育成することは責務であると考えます。そこで、東日本大震災の被災者を対象とした新たな入試制度を導入することといたしました。

石巻専修大学〈被災者支援スカラシップ入学試験〉

実施学部・学科	全学部・全学科		
募集人員	全学部あわせて10名程度		
出願資格	(1)大学入学資格を有する者 (2)石巻専修大学への入学を強く希望する者 (3)公的機関が発行する東日本大震災による罹災証明書または被災証明書を提出できる者 <small>*東日本大震災に伴い家計支持者の死亡、失職等により経済的困難度の高い者を含む</small>		
出願書類	(1)入学試験志願票 (2)調査書または大学入学資格を証明するもの (3)志望理由書(900字以上1,000字以内) (4)罹災証明書または被災証明書(コピーでも可) (5)その他、本学が必要とする証明書等		
入学検定料	公的機関が発行する罹災証明書または被災証明書の提出により免除します。		
選考方法	第1次選考 書類審査(志望理由書) 第2次選考 小論文、面接および志望理由書		
合格判定	第1次選考合格者について第2次選考を行います。 第2次選考は小論文、面接および志望理由書を参考として総合判定を行います。		
第2次選考 試験会場	石巻専修大学・北上(専修大学北上高校)・仙台・郡山・専修大学神田校舎の5会場で実施します。		
奨学金の内容	(1)4年間の授業料および施設費相当額を免除します。 (2)これらの給付金は卒業後も返還の義務はありません。 <small>※ただし、勉学意欲を失ったことが明確な場合には、資格を取り消す場合もあります。</small>		
入学試験日程	出願期間	平成23年10月11日(火)～10月14日(金) 消印有効	
	第1次選考 合格発表日	平成23年11月 7日(月)	
	第2次選考 試験日	平成23年11月19日(土)	
	合格発表日	平成23年12月 3日(土)	
	入学手続期間	平成23年12月 5日(月)～12月12日(月)	
第2次選考 時間割	受験上の注意	小論文	面接
	時間	10:50～11:00(10分)	11:00～12:00(60分) 12:15～
備考	(1)罹災、被災状況は合否の判定基準としません。 (2)AO入試(B日程)、公募制推薦入試、指定校推薦入試(A日程)、石巻地域高等学校特別入試(A日程)、高大連携特別入試(A日程)との併願は認めません。 (3)入学手続延期は認めません。 (4)第1次選考および第2次選考の合否は、郵送による通知とともに、補助的な手段として、本学ホームページにおいて発表します。		

※詳細は「被災者支援スカラシップ入学試験要項」でご確認ください。

1 その時、大学は

2 大学の被災状況

3 地震直後からの大学の対応

4 地域社会への貢献

5 各学部・委員会などの対応・動向

6 建物と地盤について

7 震災を振り返って

資料編